



学校教育目標 「夢に向かってともに学ぶ」 目指す資質能力「主体性」「協働性」「表現力」「自己有用感」

経営理念 ミッション:地域の期待に応え、地域に愛され、地域やこれからの社会を担う生徒の育成
ビジョン:友と協力し学び成長することにより、保護者・地域に信頼され、誇りに思える学校へ

子どもたちが自ら進んで学ぶ
日頃の主体的な授業を進めます

主体性

協働性

表現力

授業づくり

- ★日頃の授業をより主体的に
 - ・「考えを持つ」「考えを伝える」授業の構成
 - ・授業スタイル「(し)(き)(か)(お)(か)」の実践と充実
- ★「本質的な問い」による授業改善
 - ・生徒が課題を持ち、解決に向けて取り組む態度の育成
- ★ディスカッションによる思考の深化
 - ・ディスカッションでかかわり合い、さらに自分の考えを深める活動の設定
- ★ICTの効果的な活用
 - ・生徒が主体的に学ぶためのツールとして効果的な活用
 - ・G Suite等による個別に最適な学習の実施
 - ・リモートによる学習環境の整備

お互いの良さを認め合い
かかわりあう活動づくりを進めます

自己有用感

活動づくり

- ★社会で通用する生徒の育成～3大規律の徹底
 - ・「時を守る」「場を清める」「礼を正す」を生徒が主体的に実践する委員会・係活動の充実
 - ・小中で共通した生活習慣への取組(挨拶、清掃活動)
 - ・生活ルールを主体的に実行(生徒指導規定の見直し)
- ★縦割り集団の積極的な活用
 - ・生徒会行事等におけるリーダーを中心とした主体的な活動の実施
 - ・リーダー中心の清掃活動等の充実
- ★いじめを許さない心の育成、関わり合いを深める学級・学年づくり
 - ・教育相談活動の充実とアセスの活用による早期発見・早期対応
 - ・「命の大切さについて考える日」「いじめ防止対策月間」等の取組
 - ・校内いじめ防止対策委員会の機能化(組織的対応)

研究主題「協働し、主体的に学ぶ生徒の育成～ディスカッションを取り入れた学習活動を通して」

ふるさと再発見学習(総合的な学習の時間)

- ★プロジェクト型学習による「ふるさと再発見学習」
 - ・「SDGsと関連付け、未来創造的な学習」
- ★「本質的な問い」によるカリキュラム開発
 - ・生徒が課題を持ち、解決に向けて取り組む態度の育成
- ★「生き方学習」により主体的に進路選択
 - ・自分の良さを認識し、人生を選択し、表現する力の育成

すべての子どもたちの居場所づくり・SSR

- ★不登校生徒等の社会的自立に向けた支援
 - ・SSRの設置(安心できる環境づくり、個に応じた学習支援、リモート学習の推進)
 - ・家庭との連携(子どもや保護者の困り感に寄り添う)
 - ・関係機関との連携(SC、SSW等)
 - ・ケース会議の定期実施

特別支援教育の視点に基づいた学習指導と生徒指導を進めます

「どうすればできるか」にこだわる ～多様な子どもに多様な支援(コグトレ、UDの実施)～

- ・適切にアセスメントする力と対応力の向上(コグトレを実施)

- ・ユニバーサルデザインの考え方を生かした授業改善(視覚支援、ICT等)

- ・家庭や関係機関との親身な連携
- ・特別支援教育推進委員会の機能化

生き生きと働く職場づくり

- ★働き方改革・業務改善の推進
 - ・「上限指針(月45h等)」の実現を目指し、月平均80h以上を0に
 - ・PTA等と連携した業務改善を通し学校活性化
 - ・四季が丘中学校「部活動方針」策定と推進

信頼される学校づくり

- ★頑張る姿の発信
 - ・教職員や生徒の頑張る姿を学校だよりや各種通信、HPに掲載
- ★不祥事0の風土醸成
 - ・不祥事防止委員会の機能化と研修の充実

地域と学校が連携・協働

- ★小中で連携した教育の推進
 - ・小中合同の目標の設定(主体的学び、挨拶)
- ★地域学校協働活動の充実
 - ・学校を核とした地域づくりの推進
 - ・四季中クリーン活動などのボランティア推進

新型コロナウイルス感染防止対策の継続(3密を避ける、手洗、マスク、健康観察の徹底等)